

／ エコなアクションで暮らしを変えよう！ ／

気候危機打開！

むさしの市民エコアクション

令和4年度に開催した気候市民会議で参加者から出た意見をもとに、「気候危機打開！むさしの市民エコアクション」が完成しました。深刻化する地球温暖化・気候危機の問題に対し、「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けて、一人ひとりにできる環境配慮行動を解説しています。

「気候危機打開！むさしの市民エコアクション」が完成！

市では、「2050年ゼロカーボンシティ」の実現に向けた中間目標として、「2030年度までに一人当たりおよそ800キログラムのCO₂の削減」を目指しています。冊子の中では一人ひとりができるエコアクションをテーマ別に紹介し、アクションを後押しするような補助金や市の情報を多数紹介しています。



主な内容

テーマ1

モノを買う・使う・手放す

- 例えば…「環境に配慮した製品／サービスを選択する」
「食品ロスを削減する」



テーマ2

動く・働く(学ぶ)・遊ぶ

- 例えば…「徒歩・自転車で移動する」
「CO₂削減に配慮した運送方法を選択する」



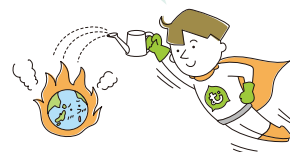
テーマ3

住まいのエネルギー

- 例えば…「電力を再エネ電気に切り替える」
「窓や壁などの家の断熱リフォームを行う」



令和6年1月に、冊子を
市内全戸にお届けします。
あなたもできることから
始めてみませんか。



内容は市ホーム
ページでも紹介
しています



「気候市民会議」とは？

令和4年度に、全国初の“自治体主催による気候市民会議”を開催しました。無作為抽出で選ばれた市民の方など総勢68名がむさしのエコreゾートに集まり、地球温暖化・気候変動問題について話し合いました。

詳細はむさしのエコreゾートホーム
ページで紹介しています

